

団体名： 飛鳥村商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考	
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D評価					今後の展開・改善点等
巡回・窓口相談指導事業	経営基盤が脆弱な小規模専従企業を中心に、職員が直接事業所を訪れ、国・県の施策普及を図るとともに、金融・税務・労務等経営全般の相談について、経営基盤の強化を図り、健全な企業を育成することを目的とする。また、経営発達支援計画に基づき、経営分析・経営計画策定・経営改善等への積極的な支援を行い、地域経済の安定的発展を目指す。	・巡回相談 延件数 211件 実企業数 83社 ・窓口相談 延件数 306件 実企業数 101社 ・課題解決提案件数 11件 ・経営革新計画承認数 4件 ・経営力向上計画認定数 1件 ・先端設備等導入計画認定数 2件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 103.4%)	指標	課題解決提案件数 (達成度 110.0%)	件定額の支援を行うことで小規模事業者の持続的発展につながり、経営革新計画の活用などができた。 また、専門家派遣事業を活用した専門的・高度な相談指導により、職員の資質向上にもつながった。	総合評価	A	自己評価	満足度	補足	目標	補助金申請にかかる事業計画策定など専門的・高度な相談が増加してきている。より、件数よりも指導内容に重点を置いた支援を行う。
				目標数値	500	実績数値	517				目標数値	10	実績数値	11	調査結果
記帳継続指導	個人事業主を対象に、正しい記帳方法と税務知識の周知徹底を図り、決算・確定申告の指導を行うとともに、計数に基づき自主記帳の促進を図り、経営力の向上に結びつける。	・指導対象事業者数 27件 ・指導延日数 139日 ・指導延回数 310件	小規模事業者	指標	記帳機械化事業所数 (達成度 100.0%)	指標	記帳指導延回数 (達成度 93.9%)	記帳継続指導により青色申告制度の特典や税制改正に伴う記帳指導により申告の適正化が図れた。	総合評価	A	自己評価	満足度	補足	目標	廃業により記帳機械化事業所数が減少するため、積極的な勧誘を図る。
				目標数値	27	実績数値	27				目標数値	330	実績数値	310	調査結果
講習会事業	高度化・多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務等の知識の習得や経営計画作成セミナーを開催し、小規模事業者の課題解決を図り、事業者の資質向上と円滑なる事業運営に資することを目的とする。	飲食業者・理容業者を対象とした業種別講習会 2回、参加者数25名 消費税軽減税率対策セミナーの共同開催 3回、参加者数延16名 その他小規模事業者に関する経営等の集約講習会 5回、参加者数延5名 5.5回 海部南部地区商工会での共同開催 1回 海部支部での共同開催 税務相談を中心とした個別講習会9回、参加者数延7名	小規模事業者	指標	講習会参加延人数 (達成度 79.5%)	指標	（達成度 %）	専門家による個別相談（税務・金融）により事業者の抱える問題を解決することができた。また、講習会より事業者の意識改革、経営のヒントにもなり、事業者の資質向上、円滑な事業運営にもつながった。	総合評価	A	自己評価	満足度	補足	目標	集団講習会の共同開催の減少により、目標を下げるが、タイムリーなテーマやニーズにあった講習会を開催し、小規模事業者の課題解決に役立たせる。
				目標数値	185	実績数値	147				目標数値		実績数値		調査結果
若手後継者等育成事業	中小企業の経営者の高齢化が進む中、事業承継は大きな問題となっている。事業承継問題は短期間で解決できるだけでなく、後継者教育、経営体制の整備、計画的な経営者の委譲など長期的に取り組む必要がある。そこで、後継者に自信を促すとともに、自社の歴史や取組の歴史を受け継ぎながらも近代的な経営への変革を遂げた事例を学び事業承継への理解を高め、計画的な継承の啓蒙を図る。 また、地域の小規模事業者の指導者となる人材育成のため、青年部・女性部全国大会等に参加する。	・事業承継セミナーの開催 開催日：9月20日 テーマ：「継いでよかった」と思う後継者になるための、たったひとつの考え方 講師：中山裕一朗 氏 聴取者数：8名 満足度：100%	小規模事業者	指標	セミナー参加者数 (達成度 80.0%)	指標	セミナー受講者の満足度 (達成度 142.9%)	事業承継への機運が高まることと、承継後になすべきことがはっきりとイメージできた。講習会を通じて若手後継者としての資質の向上につながり、事業所の振興・発展にもつながった。	総合評価	B	自己評価	満足度	補足	目標	後継者・地域のリーダーとしての資質向上を図るための事業を実施する。参加者を増やせるように、内容を検討すると共に、周知方法等の多様化を図る。
				目標数値	10	実績数値	8				目標数値	70%	実績数値	100%	調査結果
祭典事業	村などが主催するお祭り共催、その集客力を活かし、地域産業（地域資源）のPR機会とし、地域の活性化を図るとともに、商工業者の発展に寄与する。	とびしま夏まつり（平成30年8月4日開催）にてお楽しみ抽選会（特等～4等、75名 特別賞10名）を企画・運営。無料かつとうろこなど、のバザーを実施し、会場を盛り上げた。	村内在住・在勤者（小規模事業者へ商工会の存在のPRになる）	指標	来場者数 (達成度 100.0%)	指標	（達成度 %）	地域住民に商工会の存在をアピールすることとなり、今後の地域振興を行う基礎づくりができた。	総合評価	A	自己評価	満足度	補足	目標	行政及び関係団体との連携を一層高め、創意工夫により更なる活性化を目指す。
				目標数値	1,500	実績数値	1,500				目標数値		実績数値		調査結果
商店街・街づくり事業	消費生活の多様化、近隣市町への購買力流出など事業者が抱える問題の解決のため共通商品券の発行、発展会への支援などを通じ、地元事業者の活性化を図り、地域振興、街づくりに寄与することを目的とする。	共通商品券の発行(9月 総額 1,100万円 プレミアム10% 参加店56店) すこやか生活奨励事業（村事業）を委託し、すこやか商品券の発行（9月発行 総額1,084万円 参加店56店）ごみ袋販売の事務委託を受け、取組った。取組総額211,922円を販売奨励街路灯の修繕・維持管理及び電灯料の補助（104基） 行政ポイント発行事業の請求事務などを実施。（毎月18店 151件）とびしまタウンガイドの作成・発行（1,800部）	村内在住・在勤者（地元事業者、主に小規模事業者の活性化に役立つ）	指標	参加企業数 (達成度 128.4%)	指標	（達成度 %）	プレミアム付共通商品券及びすこやか商品券の発行により、消費者需要を喚起、個店の売上アップ、商業の活性化につながった。 街路灯の維持管理により、魅力ある商業環境づくり、防犯にも役立つことができた。	総合評価	A	自己評価	満足度	補足	目標	来年度も村補助金により、商品券（総額1,100万円、プレミアム率10%）を発行する。街路灯の維持管理に努める。
				目標数値	95	実績数値	122				目標数値		実績数値		調査結果
産業活性化事業	行政・村民が一体となり、地域資源の有効活用を考え、特産品の開発普及・PRなどを行い、産業活性化を図る。また、地域活性化に向けた事業に取り組み、地域商工業の発展に寄与する。	特産品（飛鳥村せんべい）の販売・PRを行い、海部地区inセンター（6/30）にて開催 委員会交流会（2/7）の開催 飛鳥村産直部会に参加、協力し、総会・会議に出席、産直市（ふれあい）の課（敬老センター）への出品を行った。 豊稔村との交流事業として夏まつり会場にて特産品を販売、とびしまLIVEに出品（15店）	農・商・工業者、村内在住者、小規模事業者の意見交換につながる）	指標	各種事業への参加者数 (達成度 100.0%)	指標	（達成度 %）	地元特産品、商店のPRを行うことで、知名度アップが図れた。また、商工会のPRにもなり地域資源の活性化につながった。委員会交流会は情報交換の良い機会となり企業の経営基盤の強化に繋がった。	総合評価	B	自己評価	満足度	補足	目標	飛鳥観光交流協会と連携を図りながら事業を実施する。
				目標数値	45	実績数値	45				目標数値		実績数値		調査結果
調査・広報事業	小規模事業者に対する施策に反映するため、地域経済・消費者動向などの調査事業を実施。また、関係施策等の利用を促進するため、施策普及資料・HPを活用し、制度の周知を行い、経営力向上につなげ、商工業の活性化に寄与する。	広報カレンダー250部、県産労働力イデオロギカル誌、小規模企業へのさまに260部、商工会PRパンフレット5冊、施策普及ポスター3種 6枚、会館の手引き100冊、商工業者の企業内500部、労働基準法改正のポイント50部、地域住民の食生活実態を把握し、商業動向を探るため「飲食店の利用に関するアンケート調査」を行った。	商工業者等（小規模事業者等に役立つ）	指標	施策普及資料の種類 (達成度 111.1%)	指標	（達成度 %）	施策普及資料などを活用した広報活動により、経営力向上計画や先端設備導入計画の認定に結びついた。 また、商工会活動や商工業者などとの情報発信により、経営情報取得、経営力向上にも役立つ。	総合評価	A	自己評価	満足度	補足	目標	施策活用を促すため、資料の作成に加え、ホームページ・村広報などを活用し、周知を積極的に行う。
				目標数値	9	実績数値	10				目標数値		実績数値		調査結果

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

団体名： 飛島村商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考			
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D評価					今後の展開・改善点等		
				指標	実績数値	指標	実績数値	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標					
雇用促進事業	小規模事業者にとっては自社のみでは人材確保が困難であり、事業の存続にかかわる重大な問題である。そのため、地域の雇用促進と人材確保を図るための事業者の求人支援とする。地域の雇用と人材育成を目標とし、全園連と農連組合主催の珠算競技大会を実施する。また、海部商工会選抜珠算競技大会の参加により、珠算能力の向上に役立てる。	珠算教室の検定試験を商工会が取りまとめ、4回（6/17・9/16・11/18・2/17）実施、延57名が受験した。また、海部商工会選抜珠算競技大会（12/1）開催、飛島村からは7名が参加した。	小規模事業者 児童・生徒 （珠算能力向上を目指すことにより小規模事業者に有効）	指標 検定受験者数 (達成度 95.0%)	60	実績数値 57	指標 (達成度 %)	珠算能力の向上と将来の地域を担う青少年の人間形成と商工会のPRが図られ、地域と一体化した円滑な事業活動の促進につながった。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B 調査結果 B 目標達成度 B	満足度 B 必要性 B	補足 B	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	各種検定事業に引き続き取り組み、海部商工会選抜珠算競技大会に参加する。また、他団体と連携しながら小規模事業者の人材確保をサポートする。		
青年部・女性部事業	地域の担い手である青年部・女性部員間の交流や社会福祉活動を通じ、地域貢献を図り地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	青年部 総会をはじめ、部員間交流事業、チャリティゴルフ、夏まつり・体育祭バザー、社会福祉活動としてもちつき体験、試合など15回、延170名、参加人数28名 農青連主催研修、主催発表会結果発表、海部支部講演会など15回、延42名が参加 女性部 総会をはじめ、夏まつり・体育祭バザー、会員研修会、講習会、文化祭出品など11回、延118名、参加人数21名 農女性連主催研修、海部支部研修・講演会など13回、延30名、その他全国大会、中部ブロック研修会、県女連理学会にも参加した。	青年部・女性部員	指標 事業参加実人数 (達成度 117.5%)	40	実績数値 47	指標 (達成度 %)	各種事業の企画・運営を通じ経営者としての資質向上が図れるとともに、活動を通じ青年部・女性部のPRにつながり、商工会の事業運営が円滑に行えた。また、部員間の交流や社会福祉活動によって、地域社会の発展に寄与することができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 調査結果 A 目標達成度 A	満足度 B 必要性 B	補足 B	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	地域活性化には若手後継者や女性の力が不可欠である。円滑な事業継続を指導すると共に、今後も資質の向上や組織強化のため充実した事業を推進していく。		
部会・委員会事業	会員を商業・工業等業種別に分け、各業界の発展のための情報交換や各種事業を行うことにより会員間の親睦を図り、参加企業の発展に繋げ、地域振興やまちづくりにも寄与する。	商業部：総会、役員会、会員研修会、体育祭バザーなど5回、延87名、30事業者が参加 工業部：総会、役員会、異業種懇談会、会員研修会、体育祭バザーなど10回、延113名、24事業者が参加 食衛生部：総会、役員会、食衛生セミナー、自主検査、ふきとり検査、検便（春・秋）、体育祭バザーなど12回、延144名、28事業者が参加	商工会員	指標 事業の開催回数 (達成度 90.0%)	30	実績数値 27	指標 事業参加実企業数 (達成度 91.1%)	90	実績数値 82	各業種における経営課題に対し、適切な解決が図られたほか、会員相互の交流によるネットワークづくりが図れた。特に食品取扱事業者にとっては検便・セミナーを通じ、衛生管理の充実にもつながった。また、各部会ともに体育祭バザーなどを通じ、地域社会に貢献することができた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B 調査結果 B 目標達成度 B	満足度 B 必要性 B	補足 B	目標 両方現状維持 実施方法 両方現行どおり	経営方向上につながるアイデアやヒントを得る機会となるよう、実質に活かせる研修・講習会事業を充実させる。
福利厚生事業	中小企業、とりわけ小規模事業者の雇用の安定を図るため、各種共済制度の普及や従業員の福利厚生を支援することにより、健全な企業の育成に資することを目的とする。	小規模企業共済（44件）制度防止共済（7件）中退共（2件）特定退職金共済（28名）中小企業共済（125名）その他共済制度（67名）の普及推進に努めた。 コロナ優待券（14枚）販売、長島リゾート入場補助（680名）、雇用安定のための集積庫再診断（20名）を実施し、小規模事業者（実66事業所）の福利厚生を支援した。	小規模事業者	指標 福利厚生利用実企業数 (達成度 172.0%)	50	実績数値 86	指標 (達成度 %)	共済事業については、小規模事業者の方が一に備えた保障としての役割を果たせた。また、従業員の福利厚生の充実・確保維持により、事業所の健全な経営と、雇用の安定・発展に資することができた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B 調査結果 B 目標達成度 A	満足度 B 必要性 B	補足 B	目標 上げる 実施方法 現行どおり	自己財源の確保、企業経営の安定のために引き続き実施する。多くの事業者が利用できるよう工夫を図る。		
労働保険事業	事業主の委託を受けて、労働保険の払い手事務を代行する事務組合を設置運営することにより、事業主の事務負担の軽減を図るとともに、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な申告納付を図ることを目的とする。	事務委託を受け、41事業所の雇用保険保険料増徴・喪失、労災保険の給付手続等事務処理88件を行った。労働保険の適用促進と事業主の事務負担軽減を図り、適正な労働保険料の徴収促進を行った。	労働保険適用事業者（小規模事業者等の企業力アップに役立つ）	指標 委託事業場数 (達成度 93.2%)	44	実績数値 41	指標 (達成度 %)	労働保険の事務処理の軽減並びに労働保険給付や労災保険への特別加入など安心して事業を行えるための支援ができた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B 調査結果 B 目標達成度 B	満足度 B 必要性 B	補足 B	目標 下げる 実施方法 現行どおり	引き続き事務組合を設置運営し、事業主の事務負担軽減を図る。産業により、委託事業場が減少するため来年度事業場を中心とした労働保険制度を周知し、委託契約に努める。		
青色申告会・法人会事業	青色申告会、法人会等税務支援団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、地域社会への貢献や発展の一役を担い、ひいては商工業の活性化に資することを目的とする。	青色申告会：総会、役員会、記帳指導会、視察研修会、体育祭バザーなど13回、延115名、実企業数30社が参加 法人会：総会、役員会、異業種交流会、視察研修会、つり大会、体育祭バザー、ねんく村出店など12回、延94名、実企業数16社が参加	青色申告会 法人会 （小規模事業者の発展・活性化につながる）	指標 事業への参加実企業数 (達成度 92.0%)	50	実績数値 46	指標 事業の開催回数 (達成度 125.0%)	20	実績数値 25	地域の商工業者が加入する法人会・青申会の事業支援と運営協力を通じ、正しい税務知識の取得と納税意識の向上により、健全な企業育成につながった。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 B 調査結果 A 目標達成度 A	満足度 A 必要性 A	補足 A	目標 両方現状維持 実施方法 両方現行どおり	引き続き事業活動をサポートし、商工業活性化を図る。企業ニーズに沿った事業を推進し、より多くの企業が参加できるように努める。
産業団体事業	各種団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、地域社会への貢献や発展の一役を担い、ひいては商工業の活性化に資することを目的とする。	建設業組合（一人親方労働保険事務手続等）60名、飛島村災害協会の（防災意識の啓発）での非常用物資・飲料水の搬送、カープミラの点検・清掃、委員等転倒防止員講習会への参加・協力）24名、産組各等（事務代行など）5名の事業運営に協力、参加した。	たばこ組合・酒組合・飛島建設業組合・飛島取組協力会（小規模事業者の発展・活性化につながる）	指標 各種団体の構成員数 (達成度 127.1%)	70	実績数値 89	指標 (達成度 %)	各種団体の事業運営の活動をサポートすることにより事業内容の充実及び会員企業の体質改善と地域活性化を図ることができた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B 調査結果 A 目標達成度 A	満足度 B 必要性 B	補足 B	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	引き続き、地域経済の活性化に資するため、中小規模事業者と構成する諸団体の事業について助言・支援活動を積極的に行う。		

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。